

令和3年度 学校図書館基本計画

足立区弘道第一小学校 校長 佐々木 浩志

1 学校教育目標

21世紀に生きる、心身ともに健康で、思考力・表現力・行動力があり、自立し共生しようとする心情あふれた児童を育成するため、人間尊重の精神に基づき次の教育目標を設定する。

- やさしい子 ○ 考える子 ○ 元気な子

2 学校図書館の目標・ねらい ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

- やさしい子：児童の読書に関する意欲を高め、想像力と幅広い知識を身につけさせる。
- 考える子：必要な情報を収集・選択・活用することができる能力を身につけ、自ら課題を解決しようとする主体的な力を育てる。(学習・情報センターとして)
- 元気な子：子供の読書活動を支援し、読書の喜びや楽しさを味わわせることによって、望ましい読書習慣を身につけるとともに、豊かな心情を育てる。(読書センターとして)
- 児童の読書に対する意欲を高めるために、学校図書館及び、校内の図書に関わる環境を整える。

3 学校図書館の現状 (昨年度末)

蔵書状況	① 蔵書数	9,865 冊 (蔵書基準冊数 7,960 冊) / 蔵書率 124%								
	② 新規購入図書	506 冊 / 廃棄図書 169 冊 / 増減冊数 337 冊								
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	2%	1%	7%	5%	10%	4%	3%	6%	6%	56%
*国基準	6%	2%	18%	9%	15%	6%	5%	9%	4%	26%
利活用の状況	① 開館時間	8:30～15:45								
	② 児童一人あたりの年間貸出冊数	21.49 冊※4月から1月まで (前々年度: 22.56 冊※4～3月まで)								
	③ 1か月に2冊以上読む児童	55.4 %								

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	① 易しい読み物に興味をもち、楽しんで読書をしようとする態度を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方の基本的な知識・技能・態度を培い、喜んで資料の活用ができるようにする。
今年度の成果目標	達成基準
① 学校図書館を使う授業を行い、本を手にとる機会を増やす。 ② 学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について知る。	① 各クラス月2回以上、読書等の学習を学校図書館で行う。 ② 年間一人あたり70冊以上の本を読む。 ③ 学校図書館オリエンテーションを実施する。
第2学年	① 易しい読み物に興味をもち、楽しんで読書をしようとする態度を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方の基本的な知識・技能・態度を培い、喜んで資料の活用ができるようにする。
今年度の成果目標	達成基準
① 自分の興味のある本を探して、読書することができる。 ② 図鑑や科学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝えることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。	① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の学習を学校図書館で行う。 ② 年間一人あたり70冊以上の本を読む。 ③ 学校図書館オリエンテーションを実施する。

第3学年	①いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書をしようとする態度を育てる。 ②進んで学校図書館を利用する態度を培い、楽しく資料や情報を集め、活用できるようにする。
-------------	--

今年度の成果目標	達成基準
①自分の興味のある本だけでなく、それに関連する本についても読書する態度を育てる。 ②辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をするすることができる。	①各クラス月2回以上、読書や探究活動の学習を学校図書館を活用して行う。 ②年間一人あたり50冊以上の本を読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施する。 ④調べる学習コンクールに参加する。

第4学年	①いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書をしようとする態度を育てる。 ②進んで学校図書館を利用する態度を培い、楽しく資料や情報を集め、活用できるようにする。
-------------	--

今年度の成果目標	達成基準
①自分の興味のある本だけでなく、今まで興味がなかった本についても読書することができる。 ②辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をするすることができる。	①各クラス月2回以上、読書や探究活動の学習を学校図書館を活用して行う。 ②年間一人あたり50冊以上の本を読む。 ③調べる学習コンクールに参加する。

第5学年	①適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。 ②積極的に学校図書館を利用する態度を培い、計画的に資料や情報を集め、適切に活用できるようにする。
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
①興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ②複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。 ③学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。	①各クラス月1回以上、読書や探究活動の学習を学校図書館を活用して行う。 ②年間一人あたり40冊以上の本を読む。 ③調べる学習コンクールに参加する。

第6学年	①適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。 ②積極的に学校図書館を利用する態度を培い、計画的に資料や情報を集め、適切に活用できるようにする。
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
①興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ②複数の本や新聞等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考え、友達に伝えることができる。	①各クラス月1回以上、読書や探究活動の学習を学校図書館を活用して行う。 ②年間一人あたり40冊以上の本を読む。 ③調べる学習コンクールに参加する。

5 学校図書館環境整備に関する取り組み計画・方針

<p>【蔵書・配架等に関すること】</p> <p>①既存の寄贈本や新規購入図書を受け入れ、登録作業を8月中に完了させる。 ②廃棄図書を早期に確定させ、蔵書構成を念頭においた新規図書購入計画を作成する。</p> <p>【学校図書館支援員との連携・協働】</p> <p>①学校図書館オリエンテーションの実施やブックトーク等、支援員の積極的な連携・協働に取り組む。 ②調べ学習をはじめ、学習に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。 ③学校図書館支援員や図書ボランティアとの連携を深め、明るく楽しい学校図書館づくりを実践する。</p> <p>【その他】</p> <p>①図書委員会の児童が毎日昼休みに貸し出しをできるようにし、貸し出し冊数は一人2冊までとする。夏季・冬季休業中の貸し出しは一人3冊までとする。</p>
